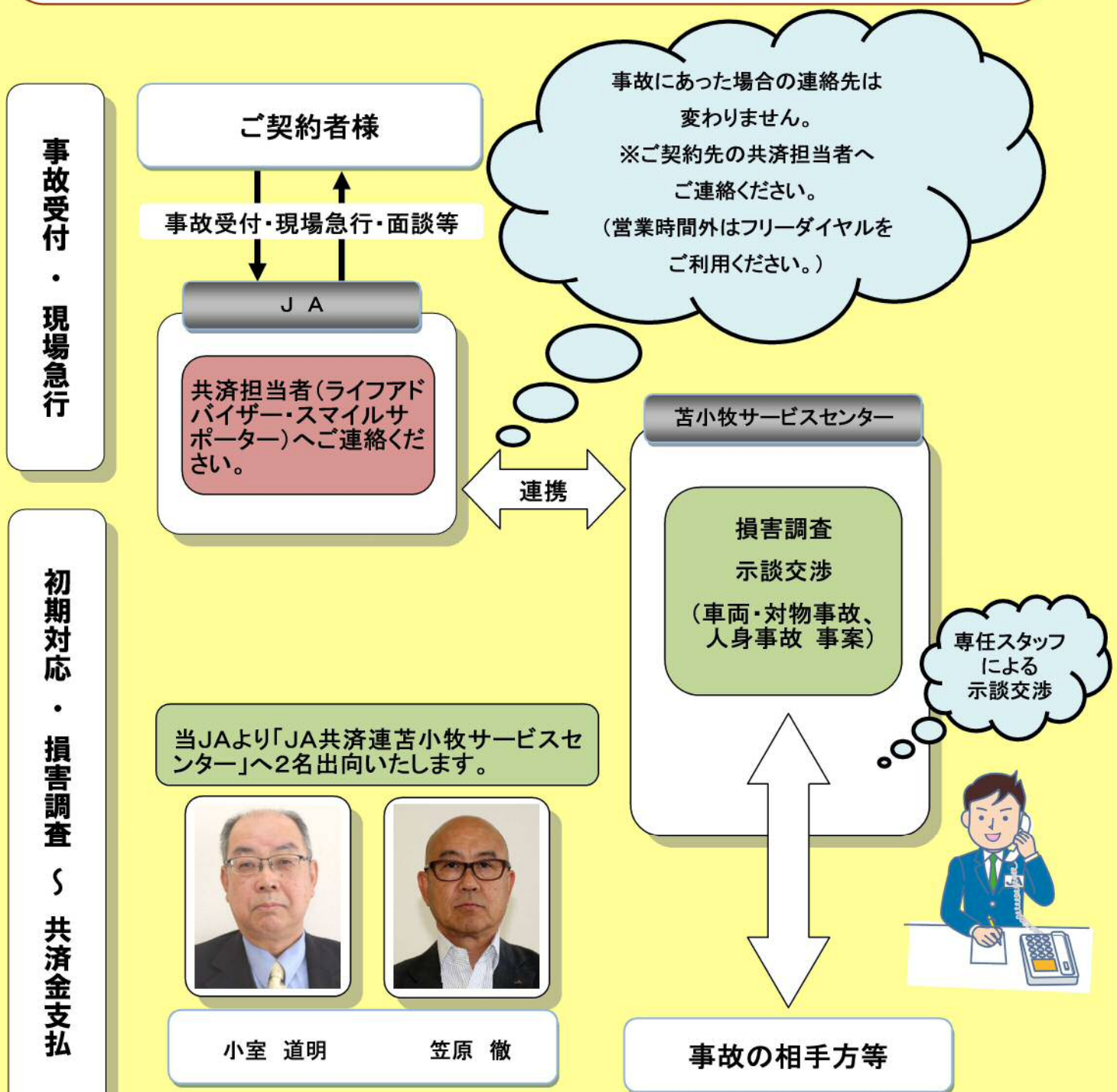


平成30年10月より

JAの自動車損害調査体制が変わります！！

ご契約者様のサポートは今まで通りJAが行います。
事故対応・示談交渉はJA共済連苦小牧サービスセンターの
専任スタッフがを行います。



ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA(業務時間内)もしくは

フリーダイヤル安心サービス

(24時間 365日対応)

JA共済事故受付センター

JA共済サポートセンター

事故等の
場合には

0120-258-931

レッカー移動や
故障時の応急対応が
必要な場合には

0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

安心の5つのサービス

- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス
- 休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

もし 事故が起きたら・・・

なにより
119番

まず、
被害者の
保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず
110番

警察に
必ず
事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょ。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにもすみやかな届出が大切です。

■警察には次の事項を連絡します。

- ①事故発生の日時と場所。
- ②負傷者の人数とその程度。
- ③壊したものとその程度
- ④事故に対して講じた措置。

わすれず
JAへ

事故通知を
JAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

■JAへも次の要点をご連絡ください。

- ①事故状況・日時・場所。
- ②相手方の住所・氏名・連絡先・
傷害の程度・病院名・車両番号。
- ③目撃者の住所・氏名。
- ④届出警察署と担当官。

「ドライバー確認カード」を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。

全損害担保	第1年度 150万円
免責金額	0万円
対人賠償	無制限
対物賠償	共済金額 無制限
人身傷害	7,000
治療費	死亡1,000万円 治療 部位別
適用特約等	
車両諸費用	対物超過
運転者の年齢条件	年齢を問わず保障

(うら)

(おもて)

JAほっかいどう	〇×支所
平日	9:00~17:00 0123-45-6789
JA共済事故受付センター(24時間・365日受付)	
0120-258931	
共済契約者	共済 太郎 様
契約種類	家庭用 01 999 001 45678
平成	22年 1月 1日 4時から
平成	23年 1月 1日 午後4時まで
ホツカイ	500-ア-1234
車名	プリウス

「ドライバー確認カード」には、事故が起こったときの連絡先や契約の情報が記載されています。

車検証とともに保存なさるか、あるいは、免許証とともに持ちになってください。